

2 0 1 9 年 度

大学院看護学研究科修士課程
看護学専攻

学生募集要項

2月入試

日本赤十字看護大学

目 次

2019年度入学者選抜試験概要	2
看護学研究科修士課程 看護学専攻 アドミッション・ポリシー	2
修士課程の専攻・入試種別について	3
修士課程入学者選抜試験 看護学専攻（2月入試）	4
1. 募集人員・募集領域	4
2. 学 位 / 修業年限	4
3. 入試種別	4
4. 出願資格	4
5. 選抜方法	5
6. 入学者選抜試験日程	5
7. 試験場	5
8. 入学者選抜試験時間割	5
個別入学資格審査の免除について	5
入学検定料・出願書類	6
1. 入学検定料について	6
2. 入学検定料の振込について	6
3. 出願書類一覧	7
4. 願書について	7
5. 受験票・写真票について	7
6. 出願資格を証明する書類	8
7. その他提出が必要な書類	9
8. 出願上の注意	9
9. 受験上または修学上の配慮に関する事前相談について	9
10. 長期履修制度について	10
研究指導教員の選定と事前相談について	11
1. 研究指導教員の選定	11
2. 研究指導教員との事前相談	11
入学者選抜試験当日の注意事項	12
合 格 発 表	13
1. 掲示による合否確認方法	13
2. ホームページによる合否確認方法	13
3. 入学手続書類の交付	13
入 学 手 続	13
1. 入学手続について	13
2. 入学手続期間	13
3. 授業料等納付金（参考）2018年度納付金額一覧	14
4. 入学金の減免	14

2019年度入学者選抜試験概要

- 学生募集要項には、出願から入学手続完了までのすべての事項を記載しています。はじめによく確認し、思い違い・書き間違いのないように十分注意してください。
- 「入学者選抜試験当日の注意事項」が記載されていますので、試験当日は必ずこの学生募集要項を持参してください。
- 入学者選抜試験についての問い合わせは、やむを得ない場合を除き受験生本人が行ってください。
- 試験当日、駅や大学周辺でチラシ等を配布している者がいても、本学とは一切関係ありません。したがって、いかなる事故・損害・トラブルが生じた場合でも、本学は一切責任を負いませんので十分注意してください。

看護学研究科修士課程 看護学専攻 アドミッション・ポリシー

本専攻では、幅広い視点で看護の現象を捉え、人々の尊厳と権利を尊重した高い倫理観とともに、高度な看護実践能力や基礎的研究能力のもと、様々な課題を探究することで看護学の発展と人々の健康に貢献できる看護専門職を育成することを目指しています。そのために、次のような学生を求めます。

- 看護をはじめとする実践で得た体験を大切に、看護学の探究を志す人
- 赤十字の理念である人道（ヒューマニティ）に共感し、一人ひとりを大切に、人々の尊厳を守る実践・教育・研究を志す人
- 自らの意見を持ち、かつ柔軟に他者の意見に耳を傾けることのできる人
- 論理的にものごとを考え課題を探究する基礎的な力を有している人

修士課程の専攻・入試種別について

看護学専攻

修士課程看護学専攻では「第2希望領域制度」を設けています。
ご希望の方は、1回の受験で2つの領域に出願することができます。

- 第2希望領域に出願を希望する方へ
 - ⇒ 第1希望・第2希望両方の領域で、研究指導を担当する教員と事前相談をしてください。
 - ⇒ 出願時に、第1希望・第2希望領域を指定してください（願書に記入）。
- 第1希望領域のみでも出願可能です。

◆ 一般（学内選考・特別選考含む）

看護学専門領域において、実践者および教育・研究者をめざす者に対して、提出された成績証明書等により書類選考するとともに、看護専門科目における学力検査、面接試験によって意欲および修了可能性について審査します。

なお、学習に必要な英語の能力については、日本英語検定、TOEIC、TOEFL、国際連合公用語英語検定試験等のいずれかの公式スコアによって審査します。

◆ 社会人（学内選考・特別選考含む）

看護学専門領域において、実践者および教育・研究者をめざす看護職として3年以上実務経験のある者に対して、提出された成績証明書等により書類選考するとともに、看護専門科目における学力検査、面接試験によって意欲および修了可能性について審査します。

◆ 看護教育学・看護管理学 実践コース（学内選考・特別選考含む） ※2月入試は募集なし

看護職として5年以上の実務経験のある看護教員および看護管理者、現任教育担当で、幹部教員や認定看護管理者をめざす者に対して、提出された成績証明書等により書類選考するとともに、看護専門科目における学力検査、面接試験によって意欲および修了可能性について審査します。

修士課程入学者選抜試験 看護学専攻（2月入試）

1. 募集人員・募集領域

- 入学定員：30名
- 2月入試募集人員：各領域若干名
- 2月入試募集領域：基礎看護学、小児看護学、成人看護学（クリティカルケア看護学）、老年看護学、精神保健看護学

2. 学 位 / 修業年限

修士（看護学） / 2年

3. 入試種別

- ① 一 般：「4. 出願資格」各号のいずれかに該当する者
※ 看護職の実務経験が入学時に3年未満の方、およびその他職種の実務経験が3年以上の方も一般で出願してください。
- ② 社 会 人：「4. 出願資格」各号のいずれかに該当し、看護職としての実務経験が入学時に3年以上の者

上記①②には、それぞれ学内選考と特別選考を設けています。

【学内選考】

対象：本学在学学生・卒業生で、合格した場合に入学を確約できる者

⇒ 検定料半額および入学金半額

【特別選考】

対象：出願時に、日本赤十字社各施設・日本赤十字学園構成6大学・前年度の本学実習施設のいずれかに所属する専任職員

⇒ 検定料半額および入学金10万円減免

4. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 大学を卒業した者および2019年3月に卒業見込みの者
- (2) 学校教育法(昭和22年法律第26号)第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者、および大学改革支援・学位授与機構に認定修了を申請中または2018年10月に認定修了の手続きを予定している者
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者および大学院入学の前年度に修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 文部科学大臣の指定した者(昭和28年文部省告示第5号)
- (6) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、当該者をその後に入學させる本学大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認められた者
- (7) 外国の大学等において、修業年限が3年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者

- (8) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第155条第1項第5号の規定による専修学校の専門課程で、文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者。専修学校は修業年限が四年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。
- (9) 本学大学院において、個別の入学資格審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2019年3月31日までに22歳に達する者

※(9)で出願を希望される方は、本学の個別入学資格審査(小論文・書類審査)を受けてください。

※個別入学資格審査の免除についてをあわせてご覧ください。

5. 選抜方法

選抜は、学力検査・面接および書類審査等を総合して行います。

- (1) 学力検査：看護専門科目

「共通問題」と「選択問題」から構成されます。「共通問題」は全員、「選択問題」は第2希望領域の有無にかかわらず、第1希望とする専門領域を選択してください。

- (2) 面接

6. 入学者選抜試験日程

出願期間	試験日	合格発表	手続期間
2019年 2月8日(金)～2月20日(水)	2月27日(水)	3月5日(火)	3月7日(木)～3月14日(木)

7. 試験場

日本赤十字看護大学 広尾キャンパス（東京都渋谷区広尾4丁目1番3号）

8. 入学者選抜試験時間割

時間	科目名
10:30～11:50	看護専門科目
13:30～15:00(予定)	面接

個別入学資格審査の免除について

本学では、「高等学校を卒業した者」「看護系短期大学、専修学校、各種学校、高等学校専攻科の卒業生で、看護師資格を有している者」「看護職として5年以上の実務経験がある者」のすべてに該当し、下記(a)から(c)のうちいずれか1つの条件を満たす場合は、個別の入学資格審査を免除し、大学を卒業した者と同等の学力があると認め、出願資格を有するとします。

- (a) 保健師助産師看護師学校養成所指定規則第2条もしくは第3条の養成所を修了し、保健師もしくは助産師の資格を有する者
- (b) 看護教員養成課程(厚生労働省、看護協会、都道府県など公共又はそれと同等となる機関の6ヶ月以上の研修学校)を修了した者
- (c) 認定看護師もしくは認定看護管理者の資格を取得した者

入学検定料・出願書類

1. 入学検定料について

40,000 円

(学内選考・特別選考で出願する者：20,000 円)

- ※ 銀行振込に限ります。
- ※ 入学検定料は原則として返還しません。

2. 入学検定料の振込について

● 入学検定料の振込方法

1. 振込用紙に必要事項をすべて記入し、各票を切り離さずに最寄りの銀行窓口に入学金検定料を添えて提出してください。振込人名義は受験者名としてください。
2. 電信扱振込依頼書を含む各票の、受験を希望する試験種別番号に必ず○をつけてください。

➤ 試験種別番号表

	試 験 種 別	番 号
修士課程 看護学専攻	一般・社会人	1 1
	一般・社会人 (学内選考・特別選考)	1 2

3. 銀行出納印を「検定料振込受付証明書(願書貼付用)」・「検定料領収証」・「検定料振込通知書」の各1ヶ所に必ず受けてください。「検定料領収証」は、出納印を受けた後切り離して各自で保管してください。
4. 検定料振込受付証明書(願書貼付用)を入学金検定料納入票に貼付し、出願書類と一緒に提出してください。検定料振込受付証明書が貼付されていない場合は受理できません。

※ 銀行窓口で、銀行備え付けの「振込依頼書」に書き換えを依頼されたときは、必ず「電信振込」の用紙に記入してください。この場合、「検定料振込受付証明書(願書貼付用)」に取扱銀行印の押捺を必ず受けてください。

※ 本学窓口での払い込み、銀行ATM(現金自動預支払機)・郵便局・コンビニエンスストア・携帯電話およびパソコン等からの振込はできません。

● 入学検定料の振込取扱期間

2019年2月8日(金)～2月20日(水)

● 入学検定料の振込先金融機関等

振込先金融機関： 三菱UFJ銀行渋谷中央支店

口座番号： 普通 No. 414700

口座名義： 日本赤十字看護大学

3. 出願書類一覧

出願に必要な書類は下記のとおりです。不明な点は入試係へお問い合わせください。

1	願書（本学所定様式）
2	履歴書（本学所定様式）
3	卒業(見込)証明書・成績証明書等の証明書類 ※1
4	志望理由書（本学所定様式）
5	在職証明書または在職が確認できる書類 ※2
6	受験票・写真票・入学検定料納入票（本学所定様式）※3
7	受験票送付用封筒（本学所定）※4

※1 本学卒業生・卒業見込者の卒業証明書または卒業見込証明書、および成績証明書は本学で用意しますので提出の必要はありません。

※2 特別選考出願者／長期履修申請者のみ提出してください。

※3 入学検定料納入票には、必ず検定料振込受付証明書を貼付してください。

※4 **362円分**の郵便切手（280円切手＋82円切手）を貼付し、郵便番号、住所（都道府県名から／マンション・アパート名等も含む）、氏名を記入してください。宛名欄の「様」から「行」への訂正は不要です。

※5 健康診断書は必要ありません。

4. 願書について

1. 「記入上の注意・記入例」をよく読んで、記入漏れがないようにしてください。

2. 提出した願書は記載内容の変更ができません。

3. 黒ボールペンを使用し、丁寧に記入してください。修正する時は修正テープ等で消し、その上に記入してください。

4. 写真は次の指定に基づいたものを使用してください。

① サイズは縦4 cm×横3 cm

② 試験日前3ヶ月以内に撮影したもの

③ 背景なし、正面から上半身を撮影したもの

④ 枚数は3枚（願書・受験票・写真票に貼付）

※ カラー・白黒は問いません。

※ 前髪などで顔が隠れているもの、帽子をかぶっているもの、背景が風景などのいわゆるスナップ写真等、本人の判別が困難な写真は使用できません。

※ 試験時間中に眼鏡をかける者は、必ず眼鏡をかけて撮影してください。

※ 写真の裏面には氏名・生年月日を記入してください（シールタイプは不要）。

5. 受験票・写真票について

1. 氏名・フリガナの記入漏れがないようにしてください。

2. 願書・受験票・写真票には同じ写真を貼付してください。

3. 受験票は出願締切後に順次発送します。試験日の2日前になっても到着しない場合は、入試係（03-3409-0950）に問い合わせてください。

4. 届いた受験票の「受験番号」「氏名」「試験日」等を確認してください。

5. 受験票を紛失した場合、または未着の場合は再交付します。入試係（03-3409-0950）に問い合わせてください。

6. 貼付した写真は、試験当日の受験者本人の照合に用います。写真が不鮮明な場合等は受験に支障をきたすことがありますので、注意してください。

6. 出願資格を証明する書類

- 出願資格を確認し、該当する証明書を全て提出してください。
- 出願資格の(3)～(8)に該当する方は、入試係まで問合せってください。
- 成績証明書類は厳封のうえ提出してください。
- 証明書は、原則として試験日前3ヶ月以内に作成されたものを提出してください。

該当する出願資格	証明書の種類
<ul style="list-style-type: none"> ・ 大学を卒業した者 ・ 大学を2019年3月に卒業見込みの者 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大学の卒業証明書（卒業見込証明書） ・ 成績証明書
<ul style="list-style-type: none"> ・ 大学改革支援・学位授与機構により学位を授与された者 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学位授与証明書 ・ 学位授与の対象となった専攻に係る授業科目の単位認定を行った機関の単位修得証明書
<ul style="list-style-type: none"> ・ 大学改革支援・学位授与機構に申請中の者 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学位授与機構申請受理証明書 ・ 学位授与の対象となる専攻に係る授業科目の単位認定を行った機関の単位修得証明書
<ul style="list-style-type: none"> ・ これから大学改革支援・学位授与機構に申請を予定している者 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学位授与の対象となる専攻に係る授業科目の単位認定を行う機関の単位修得証明書
<ul style="list-style-type: none"> ・ 本学の個別入学資格審査を通過し、大学を卒業した者と同等の学力があると認めた者 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「出願資格認定書」の写し
<ul style="list-style-type: none"> ・ 本学の個別入学資格審査の免除に該当し、大学を卒業した者と同等の学力があると認めた者 	<p>＜該当の免除要件を証明する書類（例）＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保健師・助産師を取得した学校の卒業（修了）・成績証明書 ・ 保健師・助産師の免許証の写し ・ 看護教員養成課程の修了・成績（単位修得）証明書 ・ 認定看護師養成課程の修了・成績（単位修得）証明書 ・ 認定看護師認定証の写し ・ 認定看護管理者教育課程の修了・成績（単位修得）証明書 ・ 認定看護管理者認定証の写し
<ul style="list-style-type: none"> ・ 看護学専攻「一般」または国際保健助産学専攻 研究コース「一般」に出願する者 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本英語検定・TOEIC・TOEFL・国際連合公用語英語検定試験等のいずれかの公式スコアを1部
<ul style="list-style-type: none"> ・ 特別選考で出願する者 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 在職証明書（在職を確認できる書類）

7. その他提出が必要な書類

■ 下記に該当する者は、次の証明書もあわせて提出してください。

該当する条件	証明書の種類
・ 出願資格に係る学校以外に、看護系短期大学、看護系専門学校、助産師学校、保健師学校、看護教員養成課程、認定看護師養成課程、認定看護管理者教育課程等を卒業（修了）した者	・ 卒業（修了）証明書／見込証明書 ・ 成績（単位修得）証明書
・ 科目等履修を行っていた者	・ 科目修得証明書

- 証明書と願書の姓が異なる場合は、本人であることを証明する書類を添えてください(戸籍抄本等)。ただし、旧字体や略字体の相違については問いません。
- 准看護師に関する証明書は必要ありません。
- 本学3年次編入学生は、編入学前に在籍した看護系教育機関の証明書提出の必要はありません。
- 提出書類が和文・英文以外の場合は、和訳または英訳し、翻訳された内容が原本と相違ないことを出身大学または大使館等の公的機関で証明を受けて添付してください。
- 外国人出願者は、上記の出願書類のほか、次の書類を提出してください。
 - ① 在留資格及び在留期間を明示した住民票の写し(市町村長が発行したもの)
 - ② 日本国内に在住する日本人による出願者の身元証明書
 - ・ 保証人は日本国籍を有する経済的に独立している者で、入学後も引き続いて保証人となりうる者であること。
 - ・ 署名欄には必ず押印し、その印鑑の印鑑登録証明書を添付してください。

8. 出願上の注意

1. 本学所定の出願用封筒に出願書類をすべて封入し、書留・速達郵便で郵送してください。
出願先：日本赤十字看護大学 入試係
〒150-0012 東京都渋谷区広尾4丁目1番3号
2. 出願は郵送のみ受け付けます。窓口では受け付けません。
3. 出願書類受理証明書等は発行しません。
4. 出願期間を過ぎた消印が押されたものは受理できません。
5. 出願書類に不備のある場合は受理できません。また、受理した出願書類の内容の変更・差し替えは認めません。ただし、氏名・住所・電話番号に変更があった場合には入試係まで連絡してください。
6. 出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学許可を取り消します。
7. 提出された出願書類はいかなる理由があっても返還しません。

9. 受験上または修学上の配慮に関する事前相談について

本学に入学を志願する方で、障がい等を有する等、受験上または修学上特別な配慮を必要とする方はご相談に応じておりますので、本学入試係へお問い合わせください。

10. 長期履修制度について

職業を有している等の事情により、標準修業年限での履修が困難な学生を対象として、標準年限を超えて計画的に履修し、教育課程を修了することにより学位(修士)を取得できる制度があります。本制度は入学者選抜試験の可否には関係ありません。

1. 出願の認定

長期履修を申請することができるのは、次のいずれかに該当する者として。

- ① 職業を有する者(正規、臨時を問わない)で標準修業年限で修了することが困難な者
- ② 育児・介護等により、標準修業年限で修了することが困難な者
- ③ その他、やむを得ない事情により、標準修業年限で修了することが困難な者
- ※ ただし、看護学専攻・国際保健助産学専攻ともに、実践コースでは申請できません。

2. 修業年限

3年

3. 提出書類

本制度の適用を申請する場合は、以下の書類を提出してください。

- ① 長期履修生申請書(本学所定様式)
- ② 在職証明書または在職が確認できる書類(有職者のみ)

4. 申請の許可

提出された書類により審査し、長期履修を許可された者は、入学後に長期履修制度に基づき履修することになります。入学後1年次に1回のみ、2年間への短縮が可能です。

5. その他

- ① 長期履修制度の授業料等納付金は、**入学手続**の「3.授業料等納付金」をご覧ください。
- ② 入学後の申請はできません。

研究指導教員の選定と事前相談について

1. 研究指導教員の選定

領域・コースを選定後、本学ホームページ「大学院」の「教員一覧」を参照の上、研究指導教員を選定してください。

<研究指導教員とは>

研究指導教員とは、学位論文の指導を受ける教員です。その教員の指示にしたがって授業科目を履修し、研究指導を受けることになります。

※ 研究指導教員を選ぶことができない場合は下記の連絡先までご相談ください。

2. 研究指導教員との事前相談

領域・コースを選定後、出願前に必ず研究指導教員と事前相談を行い、出願の許可を得てください。

<事前相談の進め方および主な相談内容>

- ① 選定した研究指導教員に、電話もしくはメールで直接連絡を取り、事前相談の日程を調整してください。なお、**授業等があるため、できるだけメールによるお問い合わせをお願いします。**
- ② 本学大学院への進学を志すことを伝え、研究テーマや修学にあたっての留意事項、自身で確認したいこと等を相談してください。

[事前相談内容の例]

- ・大学院で学びたい研究内容やテーマと、その研究指導教員の専門領域との一致性
- ・研究指導教員の研究指導方針および方法
- ・他の教員の授業を含めた履修の全体的なイメージ
- ・在職者であれば、勤務と学業の両立の可否
- ・長期履修制度申請の希望
- ・その他、本学大学院に関わる事項

【諸注意】

- 複数の研究指導教員に相談してもかまいません。
- **看護学専攻に第2希望領域の出願をする場合は、第1希望・第2希望の領域で事前相談が必要です。**
- 希望した研究指導教員と連絡が取れない場合、入試係までご連絡ください。
- 事前相談は随時受け付けていますが、出願期間締切に間に合うように余裕をもって完了してください。
- 出願書類の記載方法や入学者選抜試験全般について質問がある場合は、入試係が相談に応じます。

【連絡先】

入試係 TEL : 03 - 3409 - 0950

E-MAIL : nyushi@redcross.ac.jp

電話は平日の午前9時～午後5時までにご連絡ください。土日祝・大学休業日および入学者選抜試験日等は受付できません。

入学者選抜試験当日の注意事項

【試験室・試験時間等】

1. 試験室の案内は、試験当日に試験場の入口に掲示します。
2. 試験開始15分前までに指定された試験室に入室し、必ず自分の受験番号と同じ番号の席に着いてください。それ以降に到着した場合、注意事項の説明や問題冊子・解答用紙の配付等で試験時間が短くなる場合があります。試験場には早めに到着するよう心がけてください。
3. 試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始時刻から30分以内の遅刻に限り、受験を認めます。それを経過した後は、試験を受けることはできません。ただし、事故などによる交通機関の遅れに伴う遅刻など、特別な事情による遅れについては受験を認めることがありますので、証明書等を持参し案内係に申し出て指示を受けてください。
4. 面接の順番は、試験日の面接ガイダンスで発表します。受験番号順とは限りませんので、帰りの交通機関等の予約については十分に配慮してください。

【持参するもの】

1. 受験票は、試験当日必ず携帯してください。万一、受験票を紛失または忘れた場合は、試験場の入口で案内係に申し出て指示を受けてください。
2. 筆記用具(黒色の鉛筆(HB)、シャープペンシル(HB)、プラスチック製消しゴム)を持参してください。色鉛筆、ペン、定規、コンパス、下敷等の使用はできません。
3. 受験票の他に試験時間中に机の上に置けるものは、筆記用具、時計、眼鏡、およびティッシュペーパー(中身のみ袋・箱から取り出す)です。時計は、時計表示機能のみのものとします。辞書・電卓・端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、携帯電話等の時計表示は使用を認めません。
4. 筆記用具および時計類の貸し出しは一切行いません。
5. 必ず昼食を持参してください。大学構内で昼食を購入することはできません。また昼食を購入するための外出はできません。

【使用できるもの・できないもの】

1. **試験が終了するまで(休憩・待機時間を含む)、携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末等の使用は一切禁じます。**電源を切ってかばん等に入れておいてください。試験中に携帯電話や時計等の音・振動等が発生し、発生源のかばん等が特定できた場合、持ち主の同意なく試験監督者が預かることがあります。
2. 風邪などの理由でティッシュペーパーの使用を希望する場合は、袋から中身を出してティッシュのみを机の上に置いてください。ハンカチ・目薬や鼻薬等の使用を希望する場合は、試験監督者に申し出て許可を受けてから使用してください。
3. 耳せんは、試験監督者の指示等が聞き取れないことがありますので使用できません。
4. 試験会場は寒暖の差がありますので、調整可能な服装を心がけてください。

【その他】

1. 解答が終了しても、試験時間途中での退席は認めません。試験終了後、試験監督者の指示があるまで退席しないでください。ただし、試験途中で気分が悪くなったりトイレに行きたくなった場合は、静かに手を挙げて試験監督者に知らせてください。
2. 不正行為と判断した場合は、その場で受験の中止と退室を命じられ、それ以降の受験はできなくなります。また、受験した全ての試験を無効とします。
3. 休憩時間は校舎の外に出ることはできません。
4. 校舎内は、事務室窓口取扱時間(平日：午前9時～午後5時、土・日・祝日・夏期・年末年始は閉館)に見学できますが、試験前日より会場準備等のため、関係者以外学内立ち入り禁止となります。
5. 試験会場への車での入構はできません。また、試験会場周辺の交通の妨げともなりますので送迎もご遠慮ください。
6. 試験会場(校舎・校地)内は禁煙です。

合 格 発 表

合格発表は、下記の方法で確認することができます。なお、合否結果に関する問い合わせには一切応じられません。

1. 掲示による合否確認方法

学内掲示は、所定の掲示場で「合格者受験番号」を合格発表日の15時に掲示します。試験日程を参照してください。

2. ホームページによる合否確認方法

インターネット上で「合格者受験番号」を確認することができます。合格発表日の15時以降に合格者の受験番号を掲載します。

3. 入学手続書類の交付

1. 合格者には合格通知書と同時に入学手続書類を簡易書留〔速達〕で郵送します。大学での直接交付は行いません。
2. 入学手続書類は合格発表日に発送します。地域によっては到着まで2～3日かかる場合もありますので、発表後3日間を過ぎても届かない場合は、入試係に連絡してください。
3. 入学手続書類の不着および遅配を理由とした入学手続期間終了後の入学手続は一切認められませんのでご注意ください。

入 学 手 続

1. 入学手続について

1. 合格者は、合格通知書類に同封する「入学手続について」をよく読み、入学手続を行ってください。入学手続期間内に手続書類の提出および納付金の振込など所定の手続を行わない場合は、いかなる場合も入学の意志がないものとみなし、合格を取り消します。
2. 入学手続書類の受付は、締切当日の消印有効とします。
3. 上記の手続に関し、入学手続未了者に対して大学から個別に手続催告の通知は出しませんので各自の責任で手続を完了してください。
4. 提出された書類は、理由のいかんにかかわらず返却しません。
5. 次の場合は、入学許可が取り消されます。なお、入学金は返還しません。
 - ・ 学士の学位取得を見込みで受験し、入学時まで学位の授与がされなかった場合。
 - ・ 国際保健助産学専攻の実践コースを看護師国家資格取得見込みで受験し、看護師国家試験に不合格の場合。

2. 入学手続期間

2019年3月7日（木）～3月14日（木）

3. 授業料等納付金 (参考) 2018年度納付金額一覧

種 類	納 付 金 額		納 付 金 額
	1年次	2年次	
1.入 学 金	400,000 円		入学時
2.授 業 料	1,200,000 円	1,200,000 円	前期分(60万円)：4月末まで 後期分(60万円)：10月末まで
3.実験実習費	150,000 円	150,000 円	前期分(7.5万円)：4月末まで 後期分(7.5万円)：10月末まで
4.維持運営費	150,000 円	150,000 円	前期分(7.5万円)：4月末まで 後期分(7.5万円)：10月末まで
合 計	1,900,000 円	1,500,000 円	

※入学辞退の申し出があった場合においても、入学金は返還しません。

※上記納付金の他、学生教育研究災害傷害保険(2年間2千円程度)等が別途必要となります。

長期履修制度適用時 (参考) 2018年度納付金額一覧

種 類	納 付 金 額			納 付 時 期
	1年次	2年次	3年次	
1.入 学 金	400,000 円			入学時
2.授 業 料	830,000 円	830,000 円	830,000 円	前期分(41.5万円)：4月末まで 後期分(41.5万円)：10月末まで
3.実験実習費	100,000 円	100,000 円	100,000 円	前期分(5万円)：4月末まで 後期分(5万円)：10月末まで
4.維持運営費	100,000 円	100,000 円	100,000 円	前期分(5万円)：4月末まで 後期分(5万円)：10月末まで
合 計	1,430,000 円	1,030,000 円	1,030,000 円	

※入学辞退の申し出があった場合においても、入学金は返還しません。

※上記納付金の他、学生教育研究災害傷害保険(3年間3千円程度)等が別途必要となります。

※3年間で必要な単位を履修できず、4年目(最終年)も在籍することとなった場合、4年目の授業料等納付金は、通常履修の1年分(1,500,000円)となります。

4. 入学金の減免

- 学内選考により入学を許可された者は、入学金を20万円減免とします。
- 特別選考により入学を許可された者は、入学金を10万円減免とします。

個人情報の取り扱いについて

出願および入学手続きにあたってお知らせいただいた氏名・住所・その他の個人情報は、①入学者選抜試験実施（出願処理・試験実施）②合格発表 ③入学手続き ④入学者選抜方法等における調査および分析 ⑤これらに付随する事項を行うために利用します。

また、日本赤十字看護大学から業務を委託する業者に、住所・氏名などを提供することがあります。あらかじめご了承ください。

本学は、個人情報は原則として第三者に開示いたしません。

学生募集要項に関して不明な点は、下記までお問い合わせください。

日本赤十字看護大学 学務二課 入試係

T E L : 0 3 - 3 4 0 9 - 0 9 5 0

E-MAIL : nyushi@redcross.ac.jp

電話は平日の午前9時～午後5時までにご連絡ください。

土日祝・大学休業日および入学者選抜試験日等は受付できません。